

日本最高峰でのセミナー「富士山頂 AI セミナー」に必要なものを安く手に入れるには？

◆ 柳井啓司 (電気通信大学)



今回の「買い物自慢」では、富士山の山頂で毎年夏に行われている「富士山頂 AI セミナー」に参加するために必要なものを安く揃えるための方法についてご紹介します。

「富士山頂 AI セミナー」は当研究室で主催している何の変哲もないごく普通の画像認識や AI の話題を中心としたセミナーなのですが、場所だけが特殊で、「日本最高峰のセミナー」にしたいという主催者の強い意図から、日本最高所である富士山頂で 2013 年から実施されています。

場所は「日本最高峰」ですので、参加するには 3,776m まで歩いて行かないといけないという高いハードルがあります。例年、朝 10 時前後に始めますが、ルートと体力にもよりますが徒歩で 5 時間から 7 時間くらいはかかりますので、早朝 3～4 時くらいに 5 合目を出発するか、前日出発して途中の山小屋で一泊する必要があります。

通常のセミナーでしたら、講演中だけ集中していればよいわけですが、「日本最高峰のセミナー」は何と云っても、場所が日本最高峰ですので、安全に会場まで行って、さらに無事に地上に帰ってくるまでは気を抜くことはできません。軽装で天候が悪化したら、遭難しかねませんので、しっかりした装備が「日本最高峰セミナー」から生還する上できわめて重要になってきます。

参加に必要な装備ですが、下山完了まで 10 時間以上の歩行が必要ですので、まず、しっかりした「靴」が重要です。服装は、たとえ真夏であっても富士山頂は気温 10 度を超えることは滅多にありませんので、「防寒着」も重要です。欧米の国際会議場も寒いですが、それとは比べ物になりません。あと、天候の悪化に対応できるように防水性、耐風性のある「雨具」が必須です。雨具は防寒にもなりますので、山頂に着いてから寒くなった場合は長袖シャツの上にやや厚手のフリースを着て、その上にさらに雨具を着ることになります。また、背中に背負う「バックパック」も必須です。雨天時用のバックパックのカバーがあるとよいでしょう。砂が靴に入るのを防ぐスパッツがあると便利です。

では、どこで入手すべきかですが、最高峰セミナーのために最高の装備を揃えたい方、すぐに登山専門ショップへ行ってください。富士登山装備をそろえたいと言えば、2 万円の登山靴や 3 万円のゴアテックス雨具、1 万 5 千円

※紹介する商品と著者に利益相反がないことを、編集部で確認しております。

のバックパックなど最高の装備をそろえることができます。店によっては、登山ストック 1 万円と登山ヘルメット 1 万円、ザックカバー 5,000 円、スパッツ 8,000 円も勧められるかもしれません。

一方、逆に支出を最小化したい方、登山専門店でもアウトドアショップでもなく、ワークマンやホームセンターの作業着コーナーにまず行きましょう。デザインはイマイチですが、機能的には問題ない透湿機能を持った雨具を 3,000 円くらいから入手することができます。個人的には Makku というブランドがおすすめです (図-1)。安価ですが、汗をかいてもベトつかないように、内側がメッシュになっていて快適です。ネットでも入手することが可能です。雨具以外の着るものはユニクロです。湿ってもすぐに乾く速乾性のものを買っておきましょう。防寒用のやや厚手のフリースなどは夏には売っていないのですが、公式オンラインストアなら真夏でもフリースが入手可能です。

靴はミドルカットもしくはハイカットの登山専用の靴が望ましいですが、持っていない人は運動可能な靴なら代用も可能です。ただし、捻挫の可能性もあるので、不安があるならば安価なハイキングシューズをネットで入手するのがいいでしょう。4 つ星の評判が付いているミドルカットの靴が 3,000 円台で手に入ります。なおサイズは通常、履く靴よりも 0.5cm 程度大きめがいいでしょう。化繊かウールの厚手のソックスを履いて調整します。ザックカバー、スパッツ、ハイドレーションタイプの水筒など小物類は Amazon がダントツに最安値です。それぞれ 980 円で買えますので、気になったら買っておくとよいでしょう。ストックも 2 本セットが 2,500 円くらいで入手可能です (図-2)。

では、皆さん、しっかり準備して、(今年は登山禁止ですの!)「来年」の夏に富士山頂でお会いしましょう!

(2020 年 5 月 20 日受付)



図-1 研究室に常備している学生用マック (Makku)



図-2 ストックやスパッツなどの 4 点 5,000 円台の小物セット